

JAこうか

自己改革報告書

～笑顔はじける農業づくりと地域づくり～



あぜみちモーニングスクール(水稻現地研修会)



忍葱栽培研修会(定植作業)



果樹栽培研修会(葡萄)

H30年8月

基本理念

J Aこうかでは、「農業」、「地域」、「人」を柱として、それぞれを大切にし、組合員・利用者・地域から信頼されるJ Aを目指すため基本理念を定めています。

1. J A運営の基本理念

J Aこうかは、以下の基本理念に基づき、組合員・利用者や地域から信頼されるJ Aを目指します。

農業を振興し、食と緑と水を大切にします。
心豊かで住みよい地域づくりに積極的に貢献します。
人と人とのつながいを大切にします。

2. キャッチフレーズ

J A運営の基本理念の意味を込めて、従来の「もっとイキイキ人、食、大地」の趣旨を引き継ぎ、構想期間中のキャッチフレーズを下記のとおり設定しています。

「笑顔はじける農業づくりと地域づくり」

『笑顔はじける農業づくり』とは

豊かな大地と地の利を活かし、農業者にとっては夢とやりがいがあり、地域の人々に必要とされる農業づくりをめざすこと

『笑顔はじける地域づくり』とは

心豊かで安心して暮らせる生活環境が整い、地域の助け合いをいつまでも大切にする社会であり、次代につないで欲しいと皆が願うような地域づくりに積極的に貢献すること

農協改革関連の動き

	～平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度～	
政府による農協改革	規制改革実施計画の閣議決定 (6月)	農協改革集中推進期間 (平成 31 年 5 月まで)							
		改正農協法公布 (9月)	改正農協法施行 (4月)	准組合員の利用状況・J Aの自己改革状況の調査 (農協法附則第 51 条 5 年後検討条項)			信用事業の譲渡、准組合員利用規制の検討・結論 (3月)		
						理事の過半数を原則、認定農業者等とする (6月)			
						公認会計士監査を義務付け (10月)			
J Aの自己改革		JA 全国大会・J A 滋賀役職員集会 (10～12月)	創造的自己改革の実践		JA 全国大会・J A 滋賀役職員集会 (10～12月)	食と農を基軸として地域に根差したJ Aの確立		JA 全国大会・J A 滋賀役職員集会 (10～12月)	
	J Aこうか長期構想 (平成 23 年度)	笑顔はじける農業づくりと地域づくり (夢のある地域農業づくり・心豊かで安心して暮らせる地域づくり・元気なJ Aづくり)							
	第 13 次 3 ヵ年計画			第 14 次 3 ヵ年計画 自己改革工程表			第 15 次 3 ヵ年計画		
				J Aこうか地域農業振興計画					

「笑顔はじける農業づくりと地域づくり」

～ J A こうかの自己改革～



組合員の皆様へ

政府による「農協改革」では、JAが組合員に真に必要とされる組織であるのかどうかを、JA自らの取り組みである「自己改革」の状況を調査し、検討を加えて必要な措置を講ずることとされています。その中には金融事業の譲渡や、准組合員の利用制限なども含まれ、政府による検討の結果によっては、組合員の皆様へこれまでと同様のサービスが提供できなくなる可能性もあります。

JAは組合員の自主的な結び付きにより運営する民間の組織です。「地域農業の発展」と「地域の活性化」に貢献することが、組合員の皆様の暮らしを豊かにすることであるとの思いから、JAこうかでは、政府による農協改革が閣議決定されるよりもさらに以前の、平成23年度より「笑顔はじける農業づくりと地域づくり」をキャッチフレーズに自己改革に取り組んでいます。

今般、自己改革の取り組みの一部ではありますが、第14次3ヵ年計画（中期計画）の取り組み状況につきましてお知らせをさせていただきます。これまでも、そしてこれからもJAこうかは組合員の皆様とともに改革を継続してまいります。

1. 夢のある地域農業づくり ～農業者の所得増大・農業生産の拡大に向けて～ マーケットインの視点に基づく**選択制のある米づくりを進めています！**

- ①業務用契約栽培米「きぬむすめ」の買取による出荷後早期精算を実施しています。
- ②良食味米生産に向けて土壌診断分析や食味値測定を実施しています。
- ③転作が難しいほ場の対策として飼料用米の生産を推進しています。

「きぬむすめ」の作付面積・買取数量・買取価格

【H28実績】

43ha 3,550俵
12,000円/俵

【H29実績】

86.7ha 7,247俵
12,700円/俵

【H30実績】

104ha 8,567俵
13,500円/俵

「甲賀の野菜」の産地化と果樹等の研究・開発に取り組んでいます！

- ①「忍(しのび)」シリーズ野菜の作付拡大とブランドPRに取り組んでいます。
※平成30年度は白ネギで4haの作付となりました。タマネギでは15haを計画しています。
- ②果樹の取り組みでは、葡萄12戸、梨8戸が栽培を開始されています。



忍葱(しのぶねぎ)…白ネギ



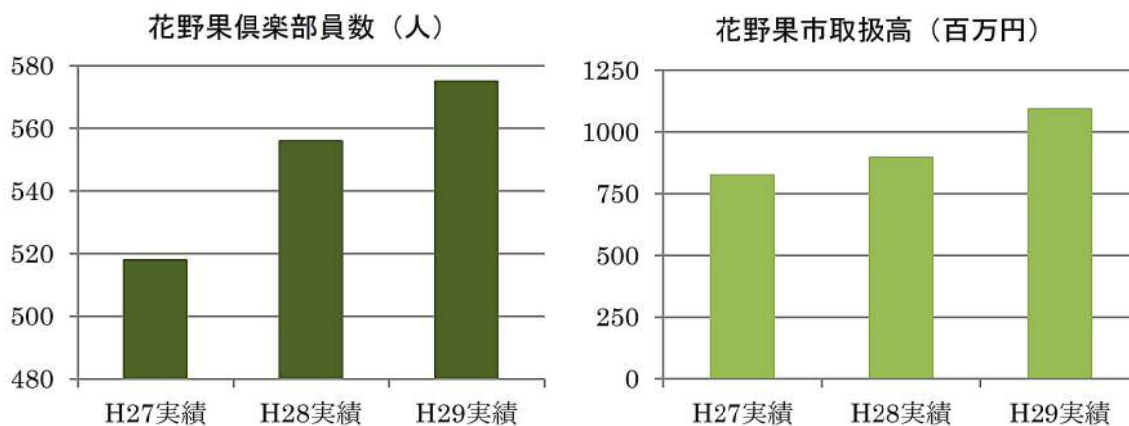
忍玉真丸(にんたままんまる)…タマネギ

【その他の忍シリーズ野菜】

忍忍人参(にんにんにんじん)…ニンジン
忍馬鈴薯(にんじゃがあ)…ジャガイモ
忍美蕃茄(しのびとまと)…トマト
忍美弓瓜(しのびきゅうり)…キュウリ など

花野果市・ここぴあを起点とした地産地消の拡大に取り組んでいます！

①花野果市・ここぴあの出荷者組織「花野果倶楽部」の部員数及び取扱高は増加を続けています。



平成 28 年 11 月オープンの「ここぴあ」を加え、10 億円を超えました。

「近江の茶」のブランド化を進めています！

- ①良質茶生産に向けて茶園改植の支援を実施しています。
- ②茶の加工品販売を強化しています。

10 アールあたり5万円の改植支援事業を実施(平成 30 年度まで)



甲質のお茶ジャム



甲質のお茶(緑茶)



甲質のお茶(玄米茶)



甲質のお茶(和の紅茶)

資材コストの低減や農業の省力化に取り組んでいます！

①水稲肥料・農薬の銘柄集約等による価格引き下げを実現しています。

【例】コシヒカリ：一発型肥料の場合

	商品規格	10 a あたりコスト	コスト削減比
平成 28 年産用「いち太郎あお」(予約)	15 kg	9,933 円	—
平成 30 年産用「いち太郎あお」(予約)	15 kg	8,700 円	▲12.4%

【例】業務用米きぬむすめ・飼料用米：一発型肥料の場合

	商品規格	10 a あたりコスト	コスト削減比
平成 29 年産用同等クラス肥料 (予約)	20 kg	7,825 円	—
平成 30 年産用「これいいね」(予約)	15 kg	6,800 円	▲13.1%

②水稲省力化技術「苗箱まかせ・密植苗」の導入試験や省力化肥料の導入、野菜収穫機等の貸出を行っています。



一発肥料「これいいね」

2. 心豊かで安心して暮らせる地域づくり+元気なJAづくり

～地域の活性化に向けて～

各種相談会の開催や訪問活動の充実により様々なご相談に対応しています！

- ① 渉外担当者による常時の訪問活動や、全職員による月1回の組合員訪問活動を通して各種相談に対応しています。
- ② JAこうかの各事業に関する相談をはじめ、年金相談会、休日ローン相談会、無料税務相談会、相続セミナー、財産診断による相続相談会などを多数開催しています。



相続対策セミナーの様子

利用者組織の活動や女性部の活動を通して食農教育活動や健康づくり活動等に取り組んでいます！



女性部・家の光クッキングフェスタ



農作業体験付積立「わくわくパック」活動風景



元気倶楽部ゲートボール大会



女性部・健康ウォーキング



ちやくりんフェスタ(食育教室)



田植え体験学習会(小学校)

理事の過半数を認定農業者等※1や事業・経営のプロ※2とする役員改選を行いました！

- ①平成30年6月23日開催の第40回通常総代会で、理事定数28名の内、認定農業者等13名、事業・経営のプロ12名が選任されました。また、女性の理事は3名増加して5名となりました。

※1 認定農業者等

認定農業者等とは、農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者と認定農業者に準ずる者となり、認定農業者に準ずる者とは次のような方です。

- ・認定農業者である法人の重要な使用人・認定農業者のOB・認定農業者の経営に参画している親族・認定就農者・集落営農の役員・指導農業士・JA生産部会等の代表者など

※2 事業・経営のプロ

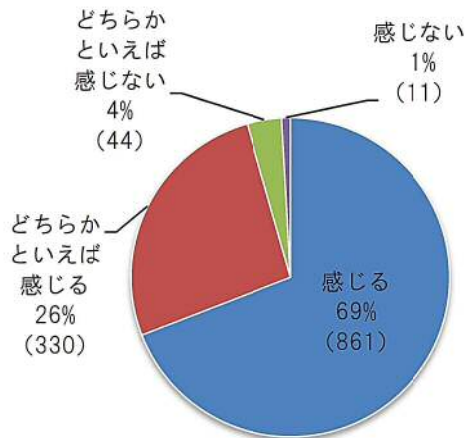
事業・経営のプロとは、JAやJAグループの主要事業または同様の事業を行う企業の事業部門の役員や管理職経験者、JAやJAグループまたはJAと同規模もしくはそれ以上の規模の企業等の経営(全般マネジメント)に携わった経験を有する方です。

平成 29 年度アンケート結果（一部抜粋）

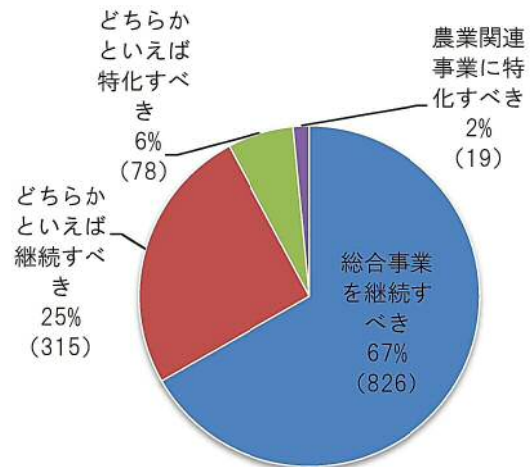
平成 29 年度は無作為に抽出した管内 1,500 名の組合員を対象に実施しました。

回答書提出数 1,254 枚（回答率 83.6%）

Q. JAは地域農業や暮らしにとって必要な存在だと感じますか？

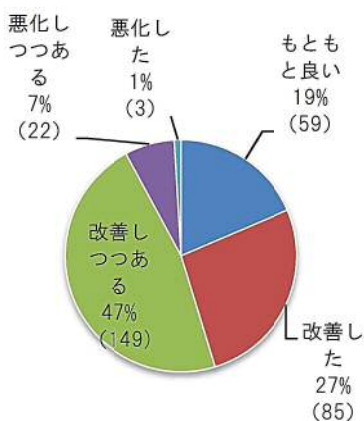


Q. JAは農業関連事業（営農指導事業、農畜産物販売事業、生産資材購買事業など）や、信用事業・共済事業など様々な事業を行っていますが、このJAの総合事業についてどのようにお考えになりますか？

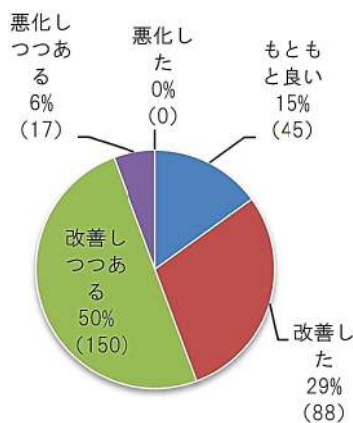


Q. 3年前と比べて利便性、サービス、メリットなど事業内容がどう変わりましたか？
（正組合員のみ設問）

1. 営農指導事業



2. 農畜産物販売事業



3. 生産資材購買事業

